

令和6年度事業実績報告書

令和7年4月30日

愛媛県議会議員 福羅 浩一 様

議員氏名 越智 忍



主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。

1 調査研究の概要

11月14日より4日間、オーストラリアのシドニーに滞在し現地事情などを考察した愛媛県では今後のインバウンド需要の拡大を目指す中、特に欧米豪の富裕層を取り込もうとしている。現地での実感として為替相場の影響もありはするが、ミネラルウォーターや市中における外食費などは日本の数倍であり、当然に賃金も高額であり、日本と比較すると富裕層の厚さは歴然としている海外旅行の選択肢として日本は好まれている地域ではあるが、日本の中でも「愛媛」を選択してもらえる取り組みをしなければならない
2月定例会における代表質問でも述べているが、旅行者の利便性を向上する意味も含めて、オーストラリアでは、交通運賃の無決済を含めほぼ標準となっているクレジットカードによる「タッチ決済」を普及させていく取り組みも必要である

2 その他の政務活動の概要

今年度は簡易なドローンを導入した、これにより地域の方たちからの相談などにより効率的に対応が可能になった。例として降雨時の排水対策として設置されている排水ゲートが機能せず地域が危険にさらされていたが、立ち入りが困難なゲート上部からの観察が可能になったことによりゲート部品が壁面に干渉していることが判明し、行政機関への説明と対応依頼が迅速に出来、出水時までの修理が可能となった。
また、集落の上方の山中に残土捨て場の建設計画が持ち上がり、地域住民による反対の活動に対する相談があったが、立ち入ることが困難な斜面の状況や地形などの確認を地域住民とともに行うことが出来た。
その他、河川の暗渠部分内の障害物の確認などにも活用することができた。



5月22日に北見市役所建設部道路管理課の説明を受けながら簡易路面データによる道路管理システムの実証結果について、研修を行った。長大な道路延長の管理に限られた人員と予算で行うことの困難さを、システムを導入することにより効率化が図られている。

5月23日、網走市保健センターにおいてマルチタスク車両を用いた移動型医療サービス推進事業について研修を行った。行政・運輸事業者・胃料金名などが連携し移動が困難な患者や遠隔地での医療提供体制について知見を得ることが出来た。

5月24日、釧路市役所において「外から稼ぐ力」として行政・民間・金融などが連携し、ビジネスサポートセンター視察研修した、販路開拓・拡大、情報発信、新商品開発、起業等を総合的に扱っている。
相談企業の売り上げなども順調に増加している。

7月29日より8月3日までの日程でスリランカを訪問した。

コロンボにおいて IT 系技術大学(SLIIT)を訪問し副学長のサマンサ氏とスリランカからの技術者の愛媛への送り出しについて協議する

マターレ市において元市長・元大臣のアルビハレ氏並びに元市長・現観光大臣のロハナ氏をはじめ、市幹部・群幹部と愛媛とスリランカの交流について協議した。

スリジャワルダネ大学(医療系)において、今治市消防本部より譲り受けた、救急車の贈呈式を行う。

ウィラパラクラマセカンドリースクール(今治市玉川中学校と交流)を訪問し今後の交流に関する協議を行うとともに、今治市有志によって建設されたコミュニティーセンター(保育・マタニティクリニック・図書館などの複合施設)を訪問し、スリランカと今治の交流を数十年にわたり取り持っていていただいている、アジャンタ氏並びに親族と今後の交流についての協議を行った。



Tel
Mobile
Fax
Email

